

平成28年度

事業報告書

及び

決算報告書

自 平成28年 4月 1日

至 平成29年 3月31日

公益財団法人安城都市農業振興協会

1 総括

平成28年度は、上半期の入園者が前年比2万2千人余減少しましたが、下半期はキャラクター特別展や地産地消推進イベント等の開催により、前年比2万6千人余増と入園者数を伸ばし、年間では前年より3千人余多い53万5,443人となりました。また、12月18日にはデンパーク入園者累計1,100万人を達成しました。

公益目的事業のうち、花とみどりでは、花の大温室フローラルプレイスで季節を先取りしたフラワーショーを5回開催しました。ガーデンルームでは、14品種75鉢のシザンサス展や50品種120株のアジサイ展を開催する等、デンパークでしか見る事のできない見ごたえのある企画展を実施しました。屋外花壇では、植物の魅力を伝え一層興味を持っていただくため、見頃となった植物の紹介や花壇デザインと使用植物の表示を積極的に行いました。

季節イベントは、例年通り4回開催しました。サマーフェスティバルでは、5年ぶりとなる「早朝ハスマつり」を3日間開催したところ、早朝6時よりたくさんのお客さんが入園されました。秋穫祭では、全国にさきがけて開催しているハロウィンイベント2日間で1万人を超える入園者があり、ダンスやパレードを楽しんでいただきました。ウィンターフェスティバルでは、「北欧のクリスマス」と題した30万球の華やかなイルミネーション、21日間の花火ショー、お酒落で美味しいグルメ企画「クリスマスマルシェ」を開催し、幻想的な冬の夜を楽しんでいただきました。

また、地産地消推進イベント「安城マルシェ in デンパーク」を地元農家、食育推進団体等と連携して1月に開催しました。

教室講座では、地元食材を使用したソーセージ作りやクッキー作り体験教室開催に加え、当日その場で親子一緒に楽しめる各種工作体験を提供いたしました。

収益事業は、直営店3店舗体制となりましたが、店舗レイアウトやディスプレイの変更及び新商品投入等に取り組んだ他、「ピーナッツ65周年記念スヌーピー展」や「猫のダヤン展」といった知名度の高いキャラクター特別展に合わせてキャラクターグッズ販売を実施したことにより、好調に推移しました。

以上の結果、経常収益では、教室講座受講料収益及び物品販売等事業収益の増加等により、前年度に比べ1,400万円余増の6億9,200万円余となりました。

経常費用は、経費節減に努めましたが、教室講座やキャラクターグッズ販売の好調に伴う原材料や商品仕入の増加等により、前年度に比べ300万円余増の6億8,700万円余となりました。

以上、合計致しますと、平成28年度は500万円余の増益となり、正味財産期末残高は、2億2,700万円余となりました。

平成29年度は、開園20周年の記念の年を迎えます。関係諸機関の協力を得ながら、職員一丸となってデンパークのさらなる魅力づくりに取り組んでまいります。

2 理事会の開催

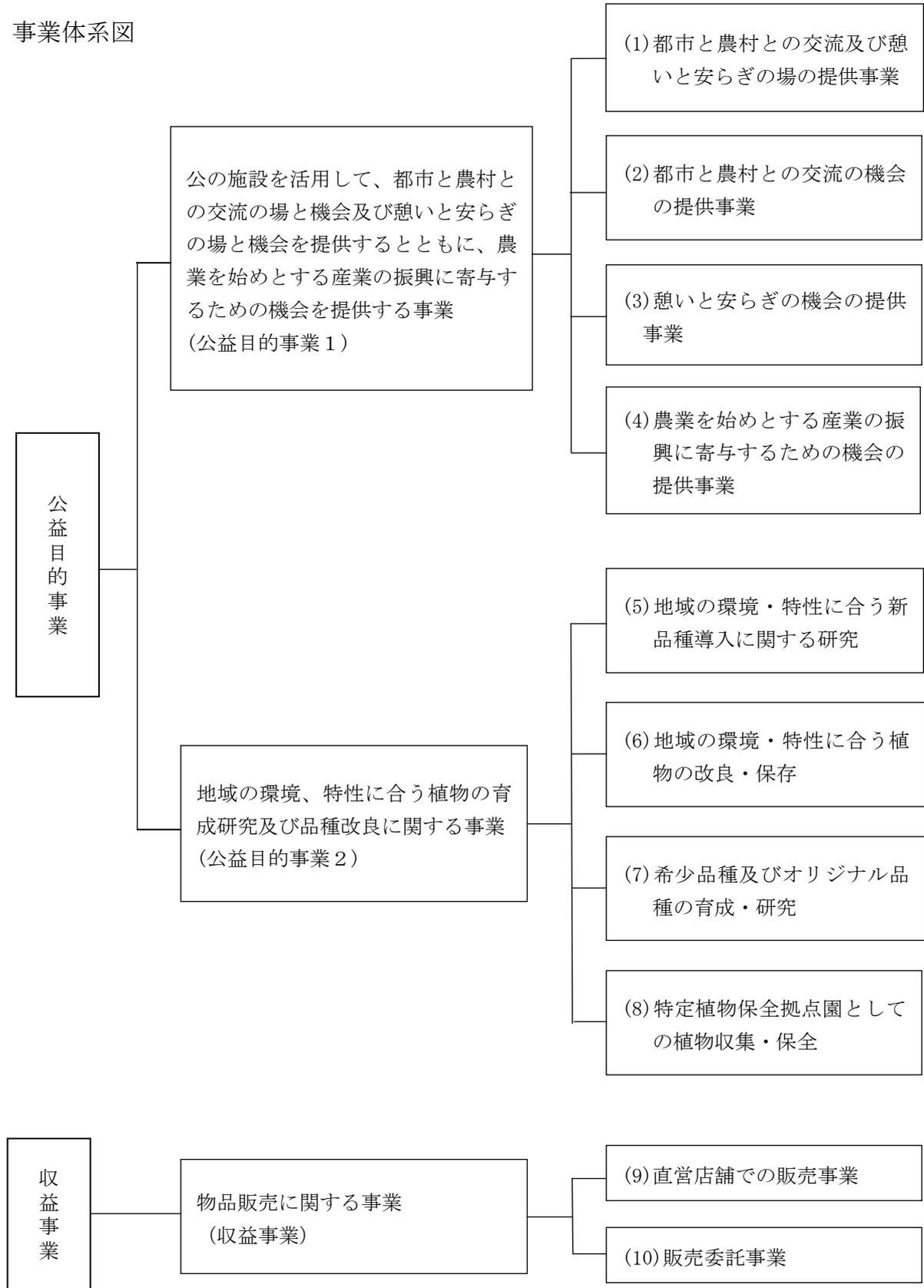
開催年月日	議 事	備考
平成28年 5月 6日	第1号議案 平成27年度事業報告及び決算について 第2号議案 平成28年度第1回評議員会招集について	可決 可決
平成28年10月21日	第3号議案 特定費用準備資金等取扱規程の制定について 第4号議案 平成28年度補正予算（第1号）について 第5号議案 平成28年度第2回評議員会招集について	可決 可決 可決
平成28年12月20日	第6号議案 給与規程の一部を改正する規程の制定について 第7号議案 就業規則の一部を改正する規則の制定について 第8号議案 育児休業等に関する規程の一部を改正する規程の制定について	可決 可決 可決
平成29年 2月22日	第9号議案 平成28年度補正予算（第2号）について 第10号議案 平成29年度事業計画及び収支予算等について 第11号議案 平成28年度第3回評議員会招集について	可決 可決 可決
平成29年 3月27日	第12号議案 平成28年度補正予算（第3号）について 収支予算書の変更は、定款第8条（事業計画及び収支予算）において理事会の決議によることとなっているが、理事多忙のため、定款第40条（決議の省略）の方法による。	可決

3 評議員会の開催

開催年月日	議 事	備考
平成28年 5月25日	第1号議案 平成27年度事業報告及び決算について 第2号議案 監事の選任について 第3号議案 評議員の選任について	可決 可決 可決
平成28年10月31日	第4号議案 理事の選任について 第5号議案 評議員の選任について	可決 可決
平成29年 3月17日	第6号議案 評議員の選任について	可決

4 事業実績

事業体系図



(1) 都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場の提供事業(公益目的事業1)

目的		指定管理者として受託した安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を広く市民に提供し、都市と農村との交流及び憩いと安らぎの場を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境を体感、体験することによって、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
公園内の樹木、芝生及び建物等の管理	緑地係	・ <u>ロマンチックガーデンエリアの改修</u>	・ ガマズミ属の見本園として改修を計画通り実施
		・ エリア毎に植物名の調査及びラベルを作成、取付(年間200枚)	・ 計画どおり実施(新ラベル280枚取付)
	施設係	・ 施設の保守点検、樹木及び芝生の適正管理等	・ 計画どおり実施
		・ 建物及び設備の老朽化対策 [店舗照明の一部LED化を実施] [フローラルプレイス改修計画推進に向けた調査検討]	・ 建物及び設備の老朽化対策 [1店舗のLED化を実施(温室の直営4店舗LED化完了)] [市が主催する調査検討会議(7回)に参画し、改修計画推進を支援(調査検討は完了)]
		・ 不思議の森エリア(鉄砲山)の保全[高木剪定]	・ 計画した東エリア及び中央エリア区域144本の高木剪定を実施
	全体	・ <u>資格の取得及び技能講習の受講</u>	・ 計画どおり実施
・ 風車の広場等改修に係る基本設計に参画		・ 市が主催する実施設計検討会議(10回)に参画し、実施設計策定業務を支援(計画策定は完了)	
道の駅の管理	施設係	・ 施設の保守点検等	・ 計画どおり実施
屋外花壇、見本園及び大温室等の花展示の設計施工管理	緑地係	【フローラルプレイスでのフラワーショーの開催】	【フラワーショーを計画どおり 5回開催】
		・ アーリーサマーフラワーショー 4/9～5/30	・ アーリーサマーフラワーショー 4/9-5/30 46日間 (H27:4/11-6/1 46日間)
		・ トロピカルフラワーショー 6/4～9/26	・ トロピカルフラワーショー 6/4-9/26 100日間 (H27:6/6-9/28 100日間)
		・ ハロウィンフラワーショー 10/1～11/7	・ ハロウィンフラワーショー 10/1-11/7 33日間 (H27:10/3-11/9 33日間)
・ クリスマスフラワーショー 11/12～29/1/9	・ クリスマスフラワーショー 11/12-1/9 49日間 (H27:11/14-1/11 49日間)		
・ スプリングフラワーショー 29/1/18～4/3	・ スプリングフラワーショー 1/18-4/3 67日間 (H27:1/21-3/31 62日間)		
・ ガーデンルームの企画展示等 [シザンサス展(春)、 <u>アジサイ展(初夏)</u> 、 <u>ファンタジーガーデン(夏)</u> 、サルビア展(秋)、ウインターガーデン(冬)、バレンタインフラワーショー(冬)、ツバキ展(早春)]	・ 計画どおり7回実施(H27年度展示6回)		
・ <u>植物の見ごろに合わせた植物情報の提供</u> [見ごろの植物説明パネル設置:10回]	・ 計画を上回る植物情報の提供を実施 [見ごろの植物説明パネル設置:26回]		
・ 花壇や温室展示のコンセプトを伝える現地表示 [屋外花壇:12回、温室:12回]	・ 計画どおり実施		
公園の運営	運営企画係他	・ <u>研修室のインターネット予約</u> (利便性及び稼働率向上)	・ インタネット予約サービス未導入 ソフトウェア調査、情報収集等を継続実施
		・ <u>メルヘン号運行スケジュールの見直し</u>	・ 計画どおり実施(繁忙期の運行回数を増加)
		・ <u>防犯研修の実施と防犯カメラの設置</u>	・ 防犯研修を1回(2/7)実施 ・ 正面ゲート(2台)及び東ゲート(1台)に防犯カメラを設置

(2) 都市と農村との交流の機会の提供事業(公益目的事業1)

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、都市農業の振興と市民園芸の普及のための各種事業を提供することにより、都市と農村との交流の機会の充実を図り、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感、体験を通して、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
交流をより促進するための季節イベントの開催	運営企画係	【季節イベントの開催】 <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>フラワーフェスティバル</u> 4/1～5/29 目標集客：131,100人 第18回ガーデニングコンテスト 5/18～29 目標応募総数：80点 ・ <u>ホタルまつり</u> 6/11～19の土日 目標集客：14,000人 ・ <u>サマーフェスティバル</u> 7/16～8/31 目標集客：52,300人 ・ <u>仲秋のあかり祭</u> 9/22～25 目標集客：20,000人 ・ <u>秋穫祭</u> 10/1～11/20 目標集客：98,500人 ・ <u>ウインターフェスティバル</u> 11/26～29/1/9 目標集客：104,000人 ・ <u>フラワーフェスティバル</u> 29/3/18～3/31 目標集客：38,500人 	【季節イベントを計画どおり開催】 <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>フラワーフェスティバル</u> 4/1-5/29 52日間 (H27:4/1-5/6 32日間) 入園者数：125,550人 (H27：97,312人) ・ <u>第18回ガーデニングコンテスト</u> 5/18-29 応募総数：70点 (H27：95点) ・ <u>ホタルまつり</u> 6/11-19の土日 4日間 (H27:6/6-14の土日 4日間) 入園者数：8,647人 (H27：11,135人) ・ <u>サマーフェスティバル</u> 7/16-8/31 41日間 (H27:7/18-8/31 40日間) 入園者数：51,052人 (H27：48,690人) ・ <u>仲秋のあかり祭</u> 9/22-25 4日間 (H27:9/19-23 5日間) 入園者数：14,997人 (H27：35,534人) ・ <u>秋穫祭</u> 10/1-11/20 44日間(H27:9/19-11/3 40日間) 入園者数：102,848人 (H27：112,413人) ・ <u>ウインターフェスティバル</u> 11/26-1/9 37日間 (H27:11/28-1/5 31日間) 入園者数：99,959人 (H27：86,513人) ・ <u>フラワーフェスティバル</u> 3/18-31 13日間 (H27:3/19-31 12日間) 入園者数：35,780人 (H27：37,355人)
		<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>閉園時貸切イベントを実施</u> [カウントダウンイベント] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>閉園時貸切イベント実施(1回)</u> カウントダウンイベント(音楽イベント要素含) 12/31 18:00-1/1 1:00 入園者数2,395人
交流をより促進するための体験講座等の開催	事業係	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>定例講座の開催</u> [写真、花に関する講座の開催] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>定例講座の継続開催</u> 花に関する講座を4講座開催 参加人数 735人 58回 (H27:参加人数 747人 58回) 写真に関する講座を6講座開催 参加人数 551人 48回 (H27:参加人数 619人 36回)
		<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>健康や体力作りを目的とした講座の開催</u> [ウォーキング、ヨガなど] 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>健康や体力作りを目的とする講座開催</u> 中高年向けダンス講座(24回) 参加延人数 195人 子ども向けダンス講座(4回) 参加延人数 30人 ウォーキング講座募集するも開催に至らず
		<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>地元の食材や講師による体験講座を開催</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>安城在住の講師によるデコパーフェクト教室・つまみ細工教室募集するも開催に至らず</u>

(3) 憩いと安らぎの機会の提供事業(公益目的事業1)

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、花とみどりとふれあいなど自然に親しむことにより、憩いと安らぎの機会を安定的に確保して、潤いとゆとりのある快適な社会環境の体感を通して、地域社会の健全な発展を目指す。そのために、花とみどりのある心豊かな暮らしを提案する展示会を開催する。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
展示会の開催	運営企画係	・4月 春の山野草展 自閉症の子供を応援する展示会(NPO法人主催)	・3/30-4/4 「あとりえ・クレッシェンド展」 障害のある子どもたちが制作した作品展 ・4/6-11 「春の山野草展」
		・6月 ボタニカルアート展	・6/15-27 「ボタニカルアート展 ～Beautiful Flower's～」
		・9月 アートフラワー展、あかりアート展	・9/7-19 「アートフラワー展」
		・10月 表装展、秋の山野草展	・10/19-24 「花の表装展」 ・10/26-31 「秋の山野草展」
		・11月 菊花展、写真展	・11/2-7 「菊花展」 ・11/16-28 「写真展 わたしたちのデンパーク2016」
		・2月 フォトコンテスト優秀作品展	・2/15-27 「第11回デンパークフォトコンテスト 優秀作品展」
		・3月 きもの展、押し花展	・3/8-13 「創作帯結び展」 ・3/15-27 「安城サルビア会押し花展～想～」

(4) 農業を始めとする産業の振興に寄与するための機会の提供事業(公益目的事業1)

目的		安城産業文化公園及び道の駅デンパーク安城を活用し、農業を始めとする地元産業の振興に寄与するための機会を提供することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
地域の産業振興の活性化を図るためのイベントの開催	運営企画係他	・4月 東海エリアのグルメイベント 地元園芸農家によるフラワーマーケット	・4/16,17 「フラワーマーケット」 ・4/23,24 「春のグルメフェスタ」
		・7月 和泉そうめんによる流しそうめん体験	・和泉そうめんによる流しそうめん体験 (夏休み期間土日祝(11日間)) 参加人数:1,208人 (H27:1,705人)
		・10月 東海エリアのグルメイベント	・10/8-10 「秋のグルメフェスタ」
		・11月～1月 地元ショップによるクリスマスマルシェ	・11/26-12/25の土日祝、12/26-28、1/2-9 延べ193店によるクリスマスマルシェ ・12/10,11 「クリスマス バル」 ・1/28,29 「安城マルシェinデンパーク」 地元農家、食育団体と連携し地産地消推進イベント実施
地元農産物を使用し、その良さを知っていただく契機となる体験教室の開催	事業係	【通年開催】 ・県内産の豚肉を使ったソーセージとハム作り体験教室 目標集客:5,000人	【通年開催】 ・ソーセージ体験作り体験教室 参加人数:5,149人(H27:5,132人) ・ハム作り体験教室は募集したが開催に至らず
		・県内産の米粉と小麦粉を使ったクッキー作り体験教室 目標集客:10,000人	・クッキー作り体験教室(H28より小麦粉も県内産使用) 参加人数:11,608人(H27:12,564人)
		【不定期開催】 ・そば、いちご等の地元食材を利用した体験教室 目標集客:500人	【不定期開催】 ・地元食材を利用した体験教室 流しそうめん体験(夏休み期間土日祝(11日間)) 和泉そうめんを使用した体験教室を実施 参加人数:1,208人(H27:1,705人 15日間)
		・地元食材を利用した料理教室の開催 目標集客:500人	・地元食材を利用した料理教室は開催に至らず

(5)～(8) 植物の育成と研究事業（公益目的事業2）

目的		市民園芸の普及を図り、花とみどりのまちづくりに資するため、また、農業の振興に寄与するために、地域の環境、特性に合う植物の育成研究及び品種改良に関する事業を実施することにより、地域社会の健全な発展を目指す。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
地域の環境・特性に合う新品種導入に関する研究	緑地係	・花壇用植物の新品種導入に当たり、この地域での適性を研究し、栽培可能な品種については、地元栽培農家に育成方法の情報を提供	・地元栽培農家との情報交換会を4回行い、本地域で栽培可能な品種の育成方法等について情報交換を実施
地域の環境・特性に合う植物の改良・保存		・エキウム、ネリネ、シザンサス等の品種改良	・デンパークオリジナル品種を作出する品種改良を継続 エキウム:交配種3品種の内、固定の遅い1品種の選抜を重点的に実施 ネリネ:花の色別選抜を実施 シザンサス:1品種交配後採種を実施
希少品種及びオリジナル品種の育成・研究		・エキウム、ブルーアマリリスの育成及び研究	・エキウム交配種展示公開（4月下旬～5月中旬） ・ブルーアマリリス育成、開花の展示（10月）
特定植物保全拠点園としての植物収集・保全		・植物多様性保全拠点園のうち特定植物保全拠点園としてサルビア属、ガマズミ属、ヒイラギナンテン属、 <u>ギボウシ属</u> の収集及び保全	・サルビア属、ガマズミ属、ヒイラギナンテン属、ギボウシ属の保全を実施(収集は新品種がなく未実施) ・ガマズミ属の見本園としてロマンチックガーデンの改修を実施

(9) (10) 物品販売に関する事業（収益事業）

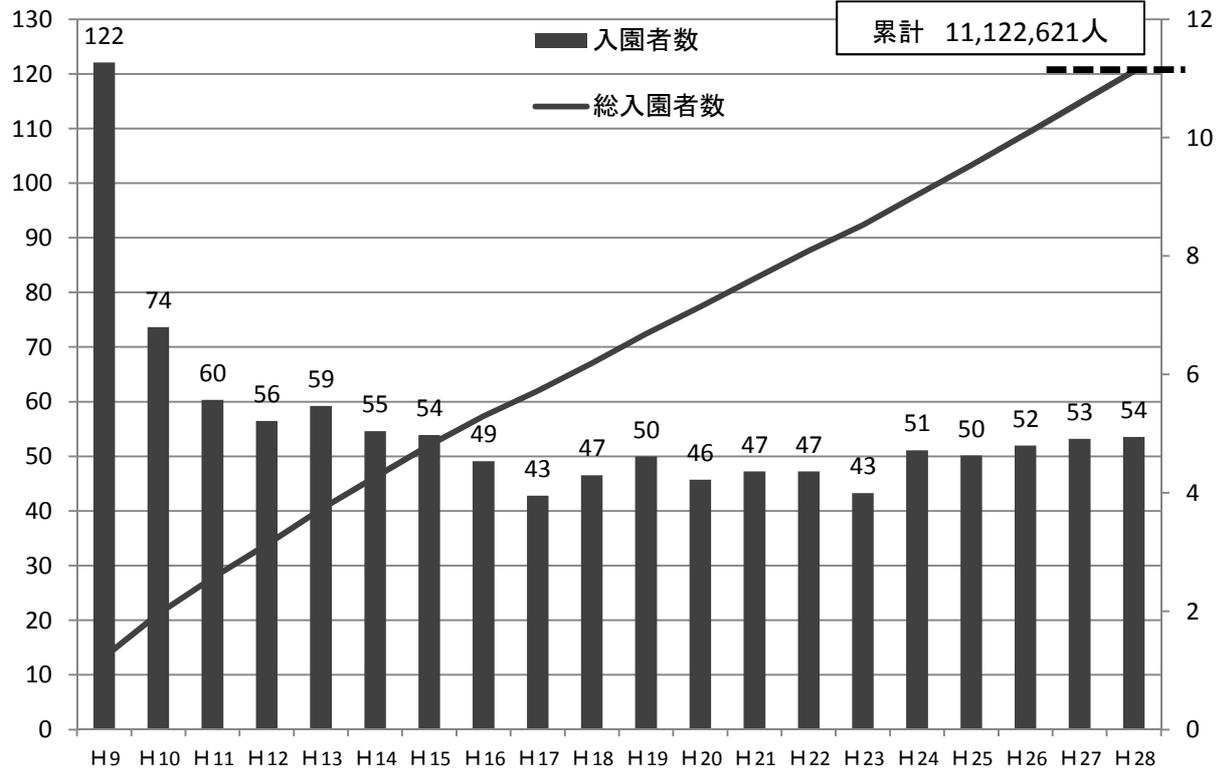
目的		直営店舗での販売や工作体験、地場産業を取り入れた商品展開とデンパークオリジナル商品の販売のほか、園内イベントでの出店販売を行う。合わせて、飲料をはじめとした自動販売機を設置し、イベント時の賑わいと販売手数料の収入増のため、魅力ある催事を誘致する。	
区分	担当	主な計画や取組等 ※新たな取組には下線あり	実績
直営店舗での販売事業	事業係	・季節とニーズに対応した屋外出店と既存店舗での商品提供	・物販売上：66,106千円 昨対：131%(H27：50,384千円) 【内訳】直営店：39,188千円 昨対：95% 展示販売：26,918千円 昨対：289% ・直営店の売上改善進まず、展示販売(スノーピー展、猫のダヤン展等)の売上増により補う
		・直営店舗の再編計画の策定	・再編計画策定は継続実施 花き・ガーデニング雑貨専門店への転換を検討
販売委託事業		・地域の話題店との協力体制の構築 [地元の話題店とのフェア開催年2回]	・地域の話題店2店(洋菓子、コーヒー豆)との商品開発、販売を行う等、協力体制の構築は進んだが、フェア開催には至らず。
		・販売委託事業の強化 [対昨年度実績比5%増]	・目標未達(対昨年度実績比:8%減) 自販機業者見直し、グルメフェアの実施回数を増やす等の事業強化を図ったが目標達成に至らず。

5 諸実績の推移

入園者数の推移

【入園者数】単位：万人

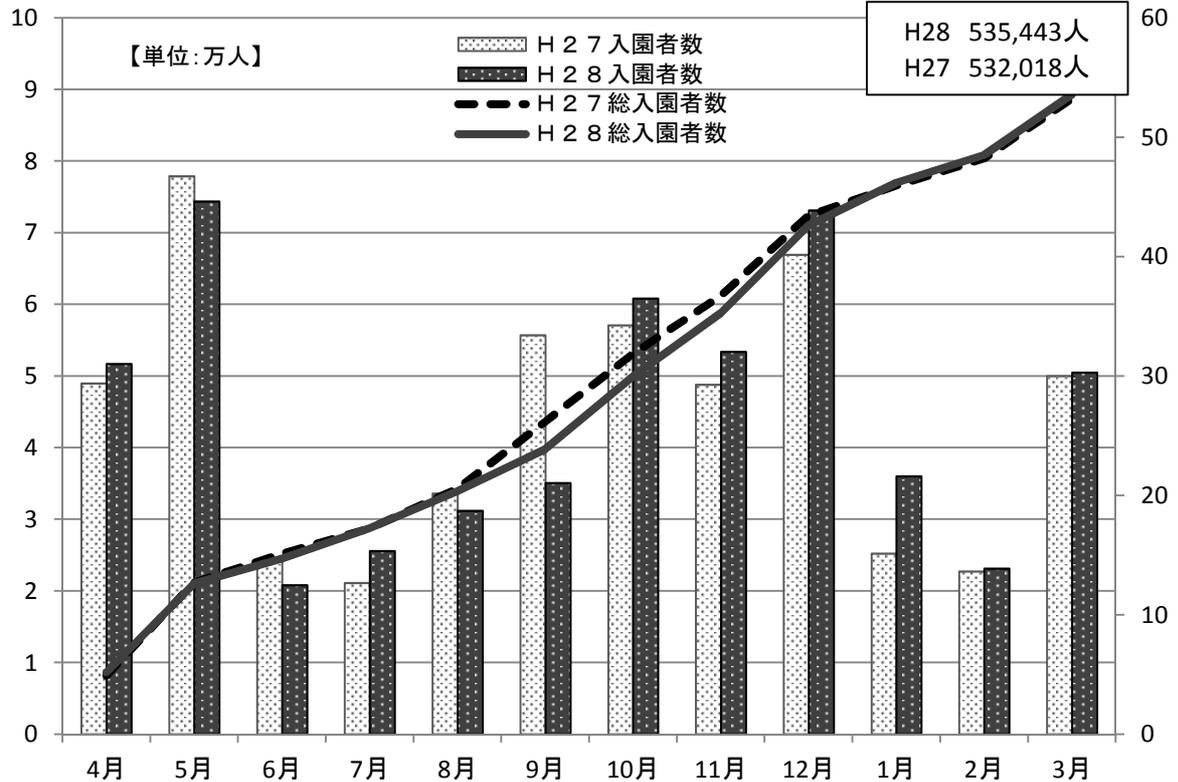
【総入園者数】単位：百万人



月別入園者数の推移

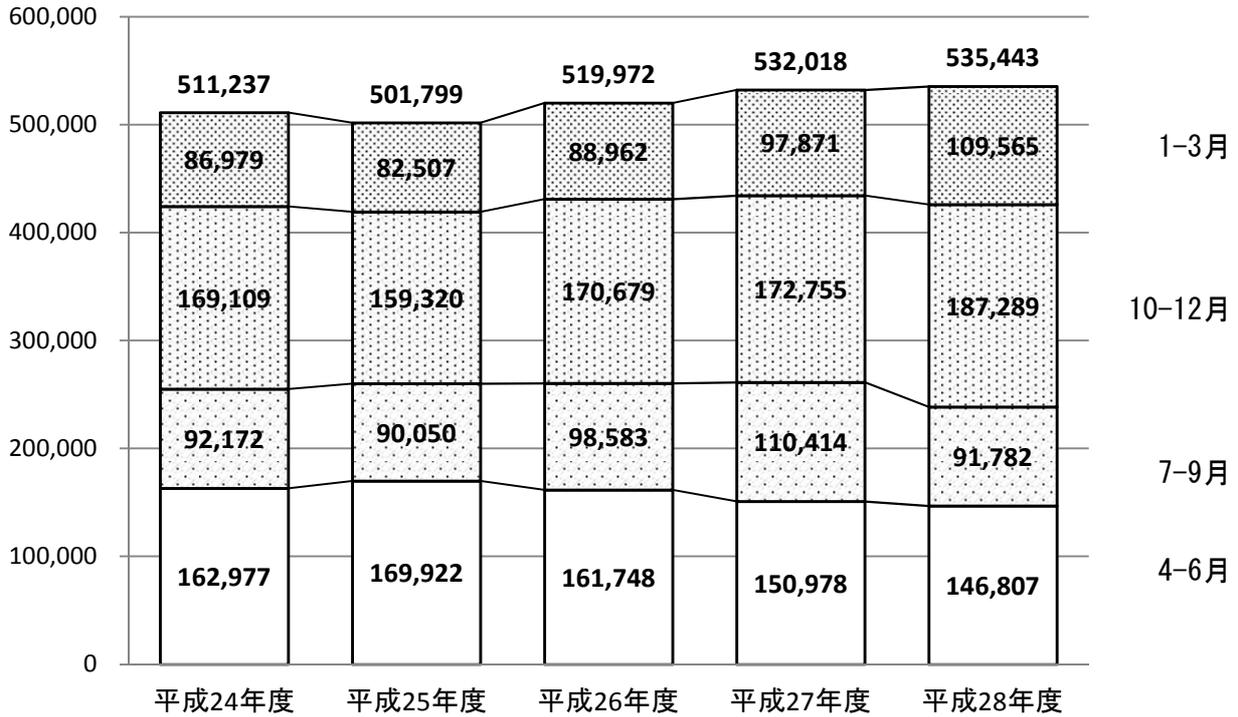
【入園者数】

【総入園者数】



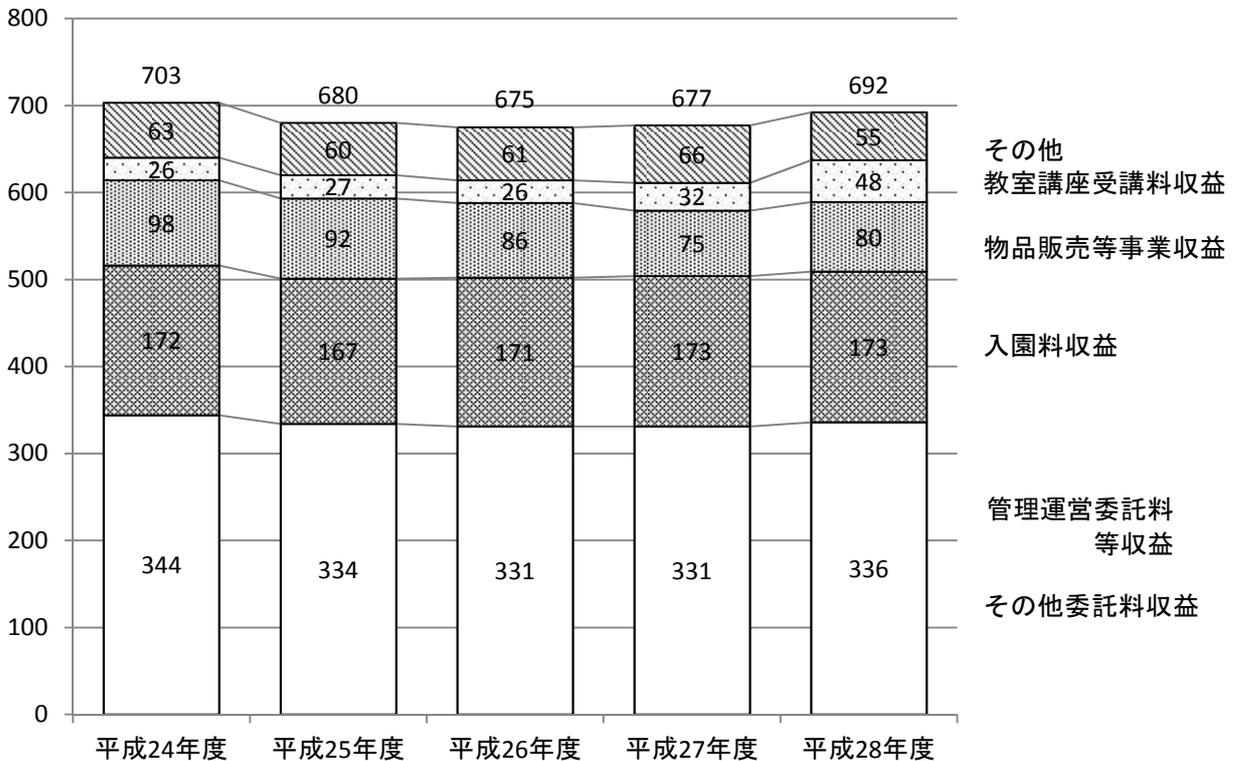
【単位：人】

入園者数の推移(直近5年間)



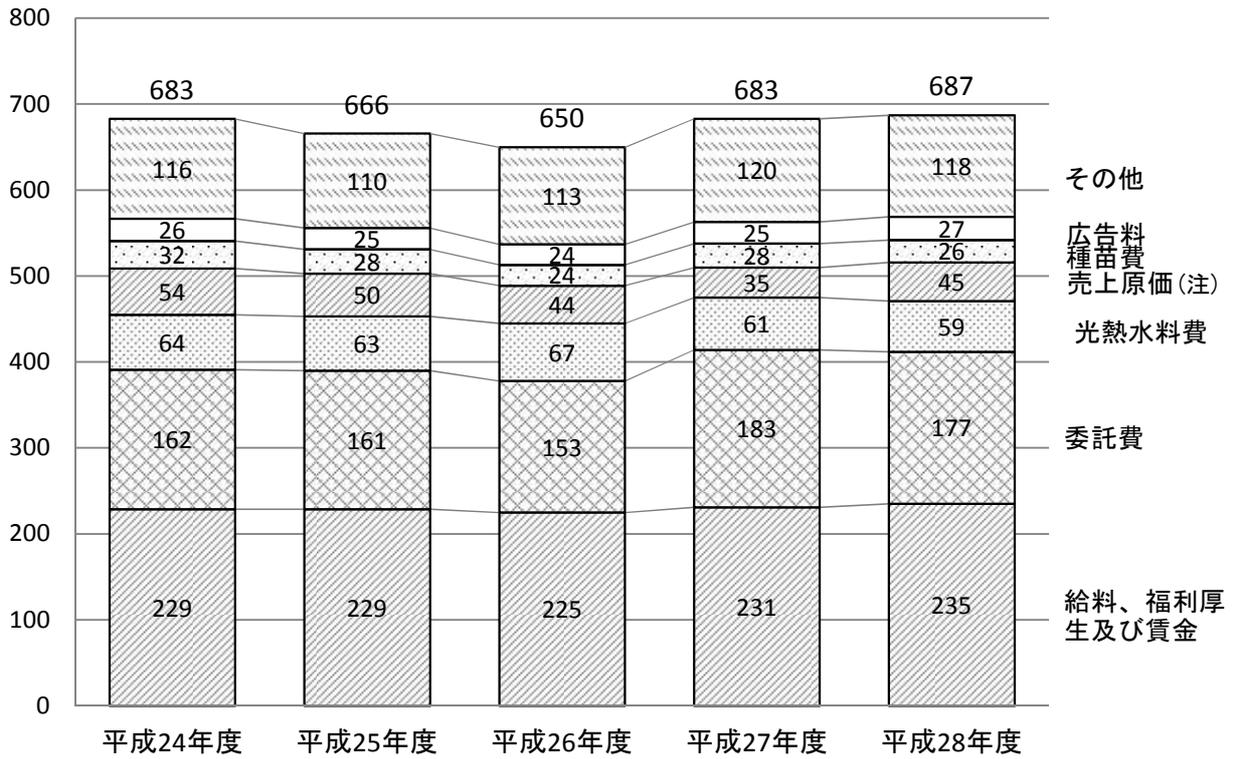
【単位：百万円】

経常収益の推移(直近5年間)



【単位:百万円】

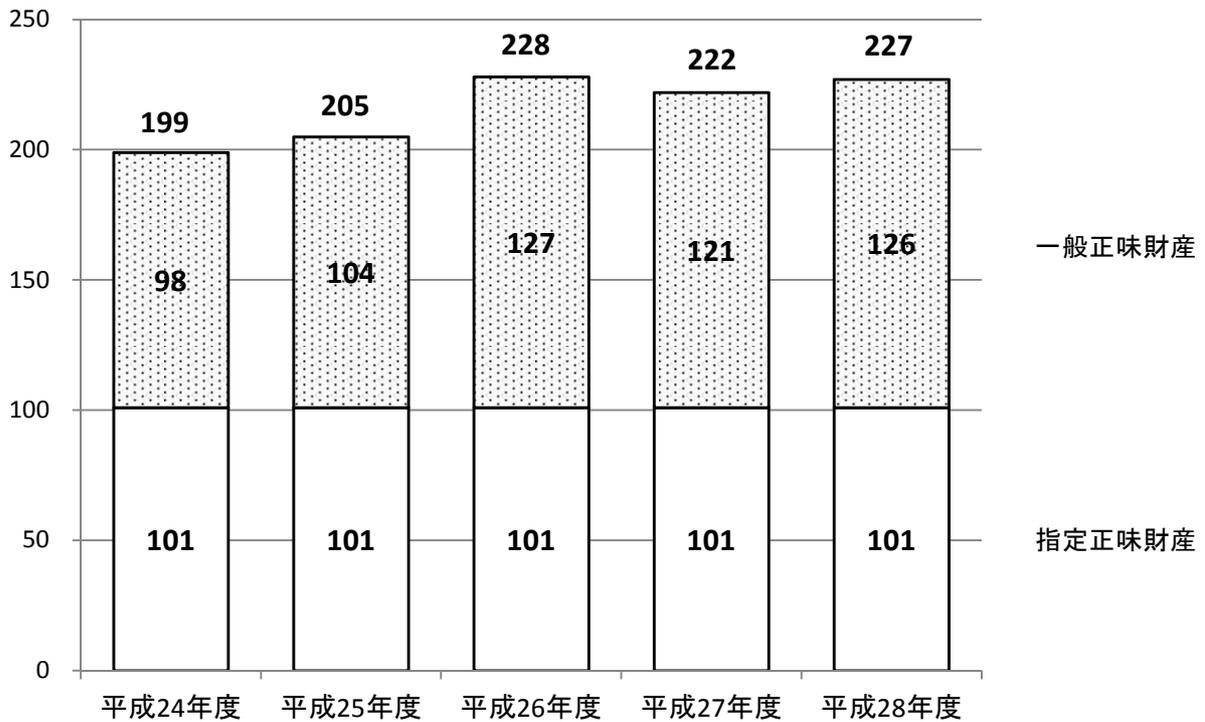
経常費用の推移(直近5年間)



(注) 前年度までは「商品仕入費用」と表記

【単位:百万円】

正味財産期末残高の推移(直近5年間)



6 計算書類

1 貸借対照表

平成29年3月31日 現在
(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金	6,255,861	6,183,135	72,726
普通預金	103,142,566	78,661,810	24,480,756
定期預金	70,000,000	100,000,000	△30,000,000
現金預金合計	179,398,427	184,844,945	△5,446,518
商品	5,854,549	6,397,101	△542,552
未収金	13,590,789	12,567,866	1,022,923
仮払金	0	751,500	△751,500
貯蔵品	180,263	232,417	△52,154
流動資産合計	199,024,028	204,793,829	△5,769,801
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	101,000,000	101,000,000	0
基本財産合計	101,000,000	101,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金	89,685,014	78,085,014	11,600,000
特定資産合計	89,685,014	78,085,014	11,600,000
固定資産合計	190,685,014	179,085,014	11,600,000
資産合計	389,709,042	383,878,843	5,830,199
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	67,705,798	78,862,331	△11,156,533
預り金	3,919,637	4,022,548	△102,911
仮受金	602,583	322,896	279,687
流動負債合計	72,228,018	83,207,775	△10,979,757
2 固定負債			0
退職給付引当金	89,685,014	78,085,014	11,600,000
固定負債合計	89,685,014	78,085,014	11,600,000
負債合計	161,913,032	161,292,789	620,243
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
基本財産	101,000,000	101,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(101,000,000)	(101,000,000)	0
2 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(89,685,014)	(78,085,014)	11,600,000
正味財産合計	227,796,010	222,586,054	5,209,956
負債及び正味財産合計	389,709,042	383,878,843	5,830,199

2 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
(単位：円)

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
1	I 一般正味財産増減の部			
2	1. 経常増減の部			
3	(1) 経常収益			
4	① 基本財産運用益	404,693	176,750	227,943
5	基本財産受取利息	404,693	176,750	227,943
6	② 特定資産運用益	270,204	25,419	244,785
7	特定資産受取利息	270,204	25,419	244,785
8	③ 事業収益	653,370,647	630,070,737	23,299,910
9	管理運営委託料等収益	336,769,000	331,769,000	5,000,000
10	指定管理料収益	331,769,000	331,769,000	0
11	イベント受託収益	5,000,000	0	5,000,000
12	施設利用等収益	188,502,120	189,642,633	△1,140,513
13	入園料収益	172,689,557	173,758,114	△1,068,557
14	研修室等利用料収益	1,972,213	1,888,219	83,994
15	遊戯施設利用料収益	13,840,350	13,996,300	△155,950
16	教室講座受講料収益	47,779,328	32,756,100	15,023,228
17	教室講座受講料収益	47,779,328	32,756,100	15,023,228
18	物品販売等事業収益	80,320,199	75,903,004	4,417,195
19	販売事業収益	66,106,041	60,822,835	5,283,206
20	販売委託等事業収益	13,934,882	15,001,564	△1,066,682
21	雑収益	279,276	78,605	200,671
22	④ 運営協力金等収益	14,151,827	14,329,146	△177,319
23	テナント運営協力金収益	13,818,451	13,892,157	△73,706
24	その他協力金収益	333,376	436,989	△103,613
25	⑤ 補助金等収益	0	7,891,000	△7,891,000
26	補助金収益	0	7,891,000	△7,891,000
27	⑥ 雑収益	24,313,519	25,168,468	△854,949
28	雑収益	24,313,519	25,168,468	△854,949
29	経常収益計	692,510,890	677,661,520	14,849,370
30	(2) 経常費用			
31	① 事業費	678,304,425	675,042,531	3,261,894
32	諸謝金	2,520,024	2,272,168	247,856
33	給料手当	124,259,521	121,239,436	3,020,085
34	福利厚生費	26,726,757	26,452,782	273,975
35	臨時雇賃金	78,335,715	77,011,942	1,323,773
36	被服費	1,165,319	1,639,199	△473,880
37	旅費交通費	169,820	323,450	△153,630
38	消耗品費	9,852,158	10,980,670	△1,128,512
39	消耗器具備品費	88,344	2,203,773	△2,115,429
40	光熱水料費	58,875,596	61,305,779	△2,430,183
41	燃料費	1,037,191	972,704	64,487
42	原材料費	18,817,797	18,548,561	269,236
43	肥料農薬費	558,715	639,943	△81,228
44	種苗費	25,591,990	28,112,890	△2,520,900

	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
45	印刷製本費	9,240,414	9,279,701	△39,287
46	集客促進費	40,765	53,389	△12,624
47	通信運搬費	1,635,190	1,626,483	8,707
48	保険料	902,820	927,775	△24,955
49	広告料	26,652,932	25,908,490	744,442
50	手数料	1,727,625	1,680,414	47,211
51	委託費	176,890,148	183,906,885	△7,016,737
52	修繕費	15,787,645	19,820,569	△4,032,924
53	使用料及び賃借料	7,058,331	6,724,527	333,804
54	租税公課	22,352,760	19,944,107	2,408,653
55	負担金	11,335,077	11,112,869	222,208
56	退職給付費用	11,290,000	6,520,000	4,770,000
57	売上原価	45,355,715	35,805,168	9,550,547
58	期首商品棚卸高	6,397,101	6,209,627	187,474
59	当期商品仕入高	44,813,163	35,992,642	8,820,521
60	期末商品棚卸高	△5,854,549	△6,397,101	542,552
61	雑費	36,056	28,857	7,199
62	②管理費	8,995,753	8,887,432	108,321
63	役員報酬	272,400	277,500	△5,100
64	諸謝金	401,000	396,000	5,000
65	給料手当	3,690,467	3,608,826	81,641
66	福利厚生費	2,762,043	2,830,021	△67,978
67	被服費	85,000	88,000	△3,000
68	旅費交通費	3,030	19,940	△16,910
69	交際費	0	1,970	△1,970
70	消耗品費	162,516	159,151	3,365
71	通信運搬費	13,368	8,630	4,738
72	手数料	52,729	44,494	8,235
73	負担金	1,243,200	1,272,900	△29,700
74	退職給付費用	310,000	180,000	130,000
75	経常費用計	687,300,178	683,929,963	3,370,215
76	当期経常増減額	5,210,712	△6,268,443	11,479,155
77	2. 経常外増減の部			
78	(1) 経常外収益			
79	過年度修正益	0	0	0
80	経常外収益計	0	0	0
81	(2) 経常外費用			
82	過年度修正損	756	61,565	△60,809
83	経常外費用計	756	61,565	△60,809
84	当期経常外増減額	△756	△61,565	60,809
85	他会計振替額	0	0	0
86	当期一般正味財産増減額	5,209,956	△6,330,008	11,539,964
87	一般正味財産期首残高	121,586,054	127,916,062	△6,330,008
88	一般正味財産期末残高	126,796,010	121,586,054	5,209,956
89	II 指定正味財産増減の部			0
90	当期指定正味財産増減額	0	0	0
91	指定正味財産期首残高	101,000,000	101,000,000	0
92	指定正味財産期末残高	101,000,000	101,000,000	0
93	III 正味財産期末残高	227,796,010	222,586,054	5,209,956

正味財産増減計算書（内訳表）

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで
（単位：円）

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
1 I 一般正味財産増減の部								
2 1. 経常増減の部								
3 (1) 経常収益								
4 ①基本財産運用益	404,693	0	0	404,693	0	0		404,693
5 基本財産受取利息	404,693	0	0	404,693	0	0		404,693
6 ②特定資産運用益	270,204	0	0	270,204	0	0		270,204
7 特定資産受取利息	270,204	0	0	270,204	0	0		270,204
8 ③事業収益	241,281,448	0	322,773,247	564,054,695	80,320,199	8,995,753		653,370,647
9 管理運営委託料等収益	5,000,000	0	322,773,247	327,773,247	0	8,995,753		336,769,000
10 指定管理料収益	0	0	322,773,247	322,773,247	0	8,995,753		331,769,000
11 イベント受託収益	5,000,000	0	0	5,000,000	0	0		5,000,000
12 施設利用等収益	188,502,120	0	0	188,502,120	0	0		188,502,120
13 入園料収益	172,689,557	0	0	172,689,557	0	0		172,689,557
14 研修室等利用料収益	1,972,213	0	0	1,972,213	0	0		1,972,213
15 遊戯施設利用料収益	13,840,350	0	0	13,840,350	0	0		13,840,350
16 教室講座受講料収益	47,779,328	0	0	47,779,328	0	0		47,779,328
17 教室講座受講料収益	47,779,328	0	0	47,779,328	0	0		47,779,328
18 物品販売等事業収益	0	0	0	0	80,320,199	0		80,320,199
19 販売事業収益	0	0	0	0	66,106,041	0		66,106,041
20 販売委託等事業収益	0	0	0	0	13,934,882	0		13,934,882
21 雑収益	0	0	0	0	279,276	0		279,276
22 ④運営協力金等収益	14,151,827	0	0	14,151,827	0	0		14,151,827
23 テナント運営協力金収益	13,818,451	0	0	13,818,451	0	0		13,818,451
24 その他協力金収益	333,376	0	0	333,376	0	0		333,376
25 ⑤補助金等収益	0	0	0	0	0	0		0
26 補助金収益	0	0	0	0	0	0		0
27 ⑥雑収益	24,313,519	0	0	24,313,519	0	0		24,313,519
28 雑収益	24,313,519	0	0	24,313,519	0	0		24,313,519
29 経常収益計	280,421,691	0	322,773,247	603,194,938	80,320,199	8,995,753		692,510,890

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
30 (2) 經常費用								
31 ① 事業費	594,710,715	8,077,084	0	602,787,799	75,516,626			678,304,425
32 諸謝金	2,520,024	0	0	2,520,024	0			2,520,024
33 給料手当	113,886,197	3,551,380	0	117,437,577	6,821,944			124,259,521
34 福利厚生費	23,833,548	632,063	0	24,465,611	2,261,146			26,726,757
35 臨時雇賃金	61,418,722	2,042,016	0	63,460,738	14,874,977			78,335,715
36 被服費	1,029,267	30,000	0	1,059,267	106,052			1,165,319
37 旅費交通費	169,820	0	0	169,820	0			169,820
38 消耗品費	8,754,822	58,310	0	8,813,132	1,039,026			9,852,158
39 消耗器具備品費	88,344	0	0	88,344	0			88,344
40 光熱水料費	56,023,764	33,172	0	56,056,936	2,818,660			58,875,596
41 燃料費	957,191	80,000	0	1,037,191	0			1,037,191
42 原材料費	18,535,682	282,115	0	18,817,797	0			18,817,797
43 肥料農薬費	489,204	69,511	0	558,715	0			558,715
44 種苗費	25,483,990	108,000	0	25,591,990	0			25,591,990
45 印刷製本費	9,240,414	0	0	9,240,414	0			9,240,414
46 集客促進費	40,765	0	0	40,765	0			40,765
47 通信運搬費	1,611,759	3,517	0	1,615,276	19,914			1,635,190
48 保険料	845,100	0	0	845,100	57,720			902,820
49 広告料	26,652,932	0	0	26,652,932	0			26,652,932
50 手数料	1,193,934	0	0	1,193,934	533,691			1,727,625
51 委託費	176,748,131	132,000	0	176,880,131	10,017			176,890,148
52 修繕費	15,787,645	0	0	15,787,645	0			15,787,645
53 使用料及び賃借料	6,911,357	0	0	6,911,357	146,974			7,058,331
54 租税公課	18,839,590	0	0	18,839,590	3,513,170			22,352,760
55 負担金	11,330,077	5,000	0	11,335,077	0			11,335,077
56 退職給付費用	9,190,000	1,050,000	0	10,240,000	1,050,000			11,290,000
57 売上原価	3,093,320	0	0	3,093,320	42,262,395			45,355,715
58 期首商品棚卸高	1,820,115	0	0	1,820,115	4,576,986			6,397,101
59 当期商品仕入高	2,477,082	0	0	2,477,082	42,336,081			44,813,163
60 期末商品棚卸高	△1,203,877	0	0	△1,203,877	△4,650,672			△5,854,549
61 雑費	35,116	0	0	35,116	940			36,056

科 目	公益目的事業会計				収益事業会計	法人会計	内部取引消去	合計
	公益目的事業1	公益目的事業2	共通	小計				
62 ②管理費						8,995,753		8,995,753
63 役員報酬						272,400		272,400
64 諸謝金						401,000		401,000
65 給料手当						3,690,467		3,690,467
66 福利厚生費						2,762,043		2,762,043
67 被服費						85,000		85,000
68 旅費交通費						3,030		3,030
69 交際費						0		0
70 消耗品費						162,516		162,516
71 通信運搬費						13,368		13,368
72 手数料						52,729		52,729
73 負担金						1,243,200		1,243,200
74 退職給付費用						310,000		310,000
75 経常費用計	594,710,715	8,077,084	0	602,787,799	75,516,626	8,995,753		687,300,178
76 当期経常増減額	△314,289,024	△8,077,084	322,773,247	407,139	4,803,573	0		5,210,712
77 2. 経常外増減の部								
78 (1) 経常外収益								
79 過年度修正益	0	0	0	0	0	0		0
80 経常外収益計	0	0	0	0	0	0		0
81 (2) 経常外費用								
82 過年度修正損		0	0	0	756	0		756
83 経常外費用計	0	0	0	0	756	0		756
84 当期経常外増減額	0	0	0	0	△756	0		△756
85 他会計振替額	0	0	1,901,031	1,901,031	△1,901,031	0		0
86 当期一般正味財産増減額	△314,289,024	△8,077,084	324,674,278	2,308,170	2,901,786	0		5,209,956
87 一般正味財産期首残高	0	0	71,677,632	71,677,632	48,908,422	1,000,000		121,586,054
88 一般正味財産期末残高	△314,289,024	△8,077,084	396,351,910	73,985,802	51,810,208	1,000,000		126,796,010
89 II 指定正味財産増減の部								
90 当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0		0
91 指定正味財産期首残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0		101,000,000
92 指定正味財産期末残高	0	0	101,000,000	101,000,000	0	0		101,000,000
93 III 正味財産期末残高	△314,289,024	△8,077,084	497,351,910	174,985,802	51,810,208	1,000,000		227,796,010

3 財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

平成25年度事業から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品・・・移動平均法に基づく原価法によっている。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合支給額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
小 計	101,000,000	0	0	101,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	78,085,014	11,600,000	0	89,685,014
小 計	78,085,014	11,600,000		89,685,014
合 計	179,085,014	11,600,000		190,685,014

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	101,000,000	(101,000,000)	—	—
小 計	101,000,000	(101,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	89,685,014	—	—	(89,685,014)
小 計	89,685,014	—	—	(89,685,014)
合 計	190,685,014	(101,000,000)	—	(89,685,014)

6. 担保に供している資産
該当なし
7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし
8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
貸倒引当金なし
9. 債務保証等の偶発債務
該当なし
10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし
11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当なし
12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし
13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当なし
14. 関連当事者との取引内容
該当なし
15. キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲及び重要な非資金取引
大規模法人に該当しないため、キャッシュ・フロー計算書の作成義務なし
16. 重要な後発事象
該当なし

4 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	101,000,000	0	0	101,000,000
小 計	101,000,000	0	0	101,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	78,085,014	11,600,000	0	89,685,014
小 計	78,085,014	11,600,000	0	89,685,014
合 計	179,085,014	11,600,000	0	190,685,014

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付 引当金	78,085,014	11,600,000	0	0	89,685,014
合 計	78,085,014	11,600,000	0	0	89,685,014

5 財産目録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金 普通預金	手元保管	運転資金	6,255,861
		あいち中央農協 本店	運転資金	103,142,566
		あいち中央農協 本店	運転資金	49,584,298
		あいち中央農協 本店	運転資金	23,169,794
		あいち中央農協 本店	運転資金	21,908,898
		あいち中央農協 本店	運転資金	5,329,595
		あいち中央農協 本店	運転資金	3,149,981
	定期預金	あいち中央農協 本店	運転資金	70,000,000
	未収金	安城市 (株)ネクスト等テナント i・JTB・名鉄観光等旅行社 (株)呑龍マリン等 トヨタファイナンス等	入園料の未収分(公益目的事業)	13,590,789
			運営協力金等の未収分(公益目的事業)	5,511,130
入園料・教室講座受講料の未収分(公益目的事業)			3,464,494	
入園料の未収分(公益目的事業)			1,608,724	
自販機・物販等の未収分(収益事業)			1,090,895	
商品	販売用商品 体験用商品	在庫(収益事業)	5,854,549	
		在庫(公益事業)	4,650,672	
貯蔵品	収入印紙・切手・テレホンカード	公益目的事業	1,203,877	
流動資産合計				180,263
流動資産合計				199,024,028
(固定資産)	基本財産 定期預金	あいち中央農協 本店	公益目的事業の保有財産	101,000,000
				101,000,000
	特定資産 退職給付引当資産	定期預金 あいち中央農協 本店 碧海信用金庫 本店	退職給付引当金に見合う引当資産 退職給付引当金に見合う引当資産	89,685,014
				89,685,014
				76,214,074
固定資産合計				13,470,940
固定資産合計				190,685,014
資産合計				389,709,042
(流動負債)	未払金	深津園芸(株)等 (株)わちふいーらど等 (株)ネクスト等	施設保守点検業務委託等の未払金(公益目的事業)	67,705,798
			商品仕入れ等の未払金(収益事業)	57,476,680
			共通商品券利用分等の未払金(法人会計)	9,860,796
	預り金	職員、臨時職員等 施設利用者等	所得税・社会保険料等	368,322
			共通商品券	3,919,637
	仮受金	アイシン辰栄(株)等 (株)ネクスト、(有)安城の郷	次年度協賛金の預かり分等	2,051,137
旅行社からの売掛金の預かり等			1,677,500	
流動負債合計				191,000
流動負債合計				602,583
(固定負債)	退職給付引当金		職員の退職金支払いに備えたもの	89,685,014
				89,685,014
固定負債合計				89,685,014
負債合計				161,913,032
正味財産				227,796,010

監査報告書

平成29年4月28日

公益財団法人安城都市農業振興協会
理事長 神谷 学 様

公益財団法人安城都市農業振興協会

監事 山中 詔 雄 ⑩

監事 加藤 新 一 ⑩

私たち監事は、平成28年4月1日から平成29年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次の通り報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境整備に努めるとともに、理事会等の会議に出席し、理事等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

ア 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。